



敏感なお肌をいたわりながら 洗浄、保湿・保護します

褥瘡予防・管理ガイドライン第5版（2022年4月発行）

【C1：根拠は限られているが、行ってもよい】

便失禁診療ガイドライン（2017年3月発行）

【B：低いレベルのエビデンスに基づき、ガイドライン作成委員の意見が一致している（低いレベルのエビデンスと判定される文献がある、文献が少ない）】

- 褥瘡治療促進のため、創周囲皮膚に対し、弱酸性ならびに皮膚保護成分配合の洗浄剤を選択することが望ましいといえる。
- 洗浄後のスキンケアについて、褥瘡発生予防のために陰部周囲皮膚等に皮膚保護剤（クリームなど）を塗布する。
- 便失禁に関連する皮膚炎の予防には、弱酸性洗浄料と皮膚被膜剤による保湿や保護が有効。

洗浄



200mL泡ポンプ付

500mL泡ポンプ付

弱酸性のなめらかで
濃密な泡がしっとり洗い上げます

プライムウォッシュ 薬用洗浄料

泡状

弱酸性

医薬部外品

減容ボトル
仕様

環境
対応
減容容器

無香料
無着色

- 低刺激性のアミノ酸系洗浄成分と15種のアミノ酸（保湿成分）配合
- 抗炎症成分が肌荒れを防止
- 泡質がきめ細かく、すすぎやすい
- 無香料、無着色

保湿・保護

うるおいを残しつつ、
乾燥、汚れや刺激からお肌を守ります

プライムモイストコート

弱酸性

化粧品



- しっとりうるおいつつ適度に撥水し、敏感なお肌を保護
- のびが良く、なめらかでさっぱりとした使用感
- 消臭成分配合
- 無香料、無着色、防腐剤フリー

無香料
無着色

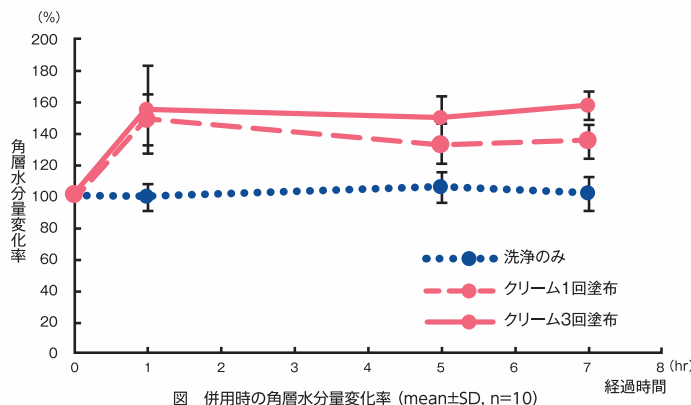
併用 における保湿効果

実使用を想定し、**プライムウォッシュ薬用洗淨料**と**プライムモイストコート**を併用した場合の角層水分量の変化について評価しました。

試験部位をお湯で濡らした後、プライムウォッシュ薬用洗淨料で洗淨・すすぎを行い、軽く水気をふき取りました。

その後、試験部位にプライムモイストコートを塗布しました(塗布1回)。また、洗淨してから3時間後と4時間半後に再度塗布しました(塗布3回)。

プライムウォッシュ薬用洗淨料は初期値の静電容量と比較して洗淨後の静電容量を測定し、プライムモイストコートは塗布前の静電容量と比較して塗布後の静電容量を測定しました。



プライムウォッシュ薬用洗淨料単独では7時間後も角層水分量は維持できていましたが、プライムモイストコートを1回、3回塗布することで洗淨のみよりも角層水分量は高い状態で維持されており、併用することで保湿効果が高まることを確認しました。

角層水分量変化率は以下の式で算出しました。

角層水分量変化率(%)=A / B×100

A: 試験液洗淨・塗布後の静電容量 (1時間,5時間,7時間後)

B: 試験液洗淨・塗布前の静電容量

プライムウォッシュ薬用洗淨料

使用方法

適量(1~3プッシュ)を手またはガーゼ等に取り、泡を広げて洗った後、洗淨料が残らないよう、人肌程度のぬるま湯で十分に洗い流してください。

Point

泡の厚みで摩擦を加えずに優しくなでるように洗います。

使用場面例

- ・陰部周囲皮ふやおしりまわりの洗淨に
- ・褥瘡周囲皮ふの洗淨に
- ・ストーマ周囲皮ふの洗淨に
- ・足まわりの清潔ケアに
- ・手荒れ時の手洗い などに



プライムモイストコート

使用方法

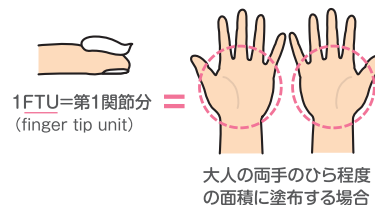
皮ふの汚れを取り清潔にした後、適量を手に取り、まんべんなく塗布してください。

Point

洗淨後、皮ふが湿っている間に速やかに塗布すると効果的です。そのほかにも、皮ふの乾燥を認めたら繰り返し塗り保湿します。

塗布量の目安

塗布部位に貼り付けたティッシュペーパーが2秒ほどで落ちる程度の量



使用場面例

- ・下痢便や失禁時のおしりまわりの保護に
- ・洗淨や清拭、入浴後の保湿ケアに
- ・乾燥肌(ドライスキン)の方に
- ・褥瘡周囲皮ふの保護に
- ・ハンドケア などに



※手指消毒剤の抗菌作用に影響を与えません

※ 健康な皮ふにご使用ください。他の製品を詰め替えて使用しないでください。

品名	内容量 / 規格	1梱入数	商品コード	JANコード
プライムウォッシュ薬用洗淨料	200ml泡ポンプ付	6×4	26832	49-87696-26832-6
	500ml泡ポンプ付	12	26831	49-87696-26831-9
プライムモイストコート	120g	24	26833	49-87696-26833-3

■ 製品は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。 ■ 写真及び印刷の仕上がり上、現品と色合いが若干異なることがあります。 ■ 記載内容は2024年9月現在のものです。

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8

<https://www.saraya.com/>

お問い合わせ先 TEL.06-6797-2525

学術的なお問い合わせ先 学術部 TEL.06-4706-3938
(受付時間：平日 9:00~18:00)